

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
金融と証券 money and securities market		1年	前期	別途、時間割参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義		必修	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
経営学Ⅰ・Ⅱ、経済学、ファイナンシャル・プランナーⅠ・Ⅱ、起業家教育Ⅰ・Ⅱ				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
経営学Ⅰ、経済学、ファイナンシャル・プランナーⅠ、起業家教育Ⅰ				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
國分三郎	本館 2F	木曜日 13:00~14:00	授業中に指示します	
授業の概要				
経済社会における金融の役割を取り上げて、その重要性を考察した後に金融市場における直接金融と間接金融を取り上げる。さらに金融市場を狭義の金融市場と証券市場に分けてそれぞれの機能的特徴や経済社会における役割を考察する。最後に、金融機関を取り上げて、それぞれの役割を考える。				
授業の到達目標				
①経済社会における金融の役割と重要性を理解することができるようにする。 ②金融市場におけるそれぞれの金融機関の役割を理解することができるようにする。 ③国際経済における金融機関の役割を理解することができるようにする。				
授業の方法				
講義				
学習の成果				
①金融機関の業務内容を理解して説明することができる。 ②金融機関の社会的役割や機能を理解して説明することができる。 ③金融に関する時事問題を理解して説明することができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	はじめに(シラバスの説明、講義の狙いと進め方、成績評価の説明、受講の態度の説明)			
第2回目	社会における経済活動(生存と経済、幸福追求と経済、経済活動の仕組み)			
第3回目	経済活動における金融の役割(金融とは何か、実物経済と金融経済、金融市場の必要性)			
第4回目	直接金融と間接金融(資金の流れと金融商品、直接金融方式とは、間接金融方式とは、わが国金融方式の特徴)			
第5回目	金融市場の種類(金融市場とは、金融市場の分類、長期金融市場と短期金融市場)			
第6回目	長期金融市場(証券市場、発行市場と流通市場、わが国の証券市場)			

第7回目	短期金融市場①(インターバンク市場とは、コール市場、手形売買市場)		
第8回目	短期金融市場②(オープン市場とは、CD市場、債券現先市場、その他)		
第9回目	金融機関(金融機関とは、金融機関の役割、金融機関の機能)		
第10回目	金融機関の業務①(金融業の業際問題、銀行業務)、小テスト		
第11回目	金融機関の業務②(証券会社の業務、保険会社の業務)		
第12回目	金融機関の分類①(中央銀行とは、中央銀行の三大機能、中央銀行の三大政策)		
第13回目	金融機関の分類②(政策金融とは、政策金融機関)		
第14回目	金融機関の分類③(民間金融機関とは、間接金融機関、直接金融機関)		
第15回目	まとめとテスト(一連の講座を振り返り、授業の補足すべき内容の説明や受講者からの質問に答える)		
成績評価の方法と基準			
	評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		30%	最高水準(S)としては無遅刻無欠席で、授業に集中し講義への質問を積極的に行うこと。
レポート			
調査報告書			
小テスト		10%	最高水準(S)としては、基本的専門用語を90%正解すること。
中間・学期末試験		60%	最高水準(S)としては、課題の趣旨を理解して、必要な専門用語を駆使しながら論理的な一貫性をもって論述すること。
発表内容(態度含む)			
その他			
教科書と参考図書			
教科書は使用しない。授業のたびに必要な資料を配布して、それをもとに授業する。			
履修上の心得・ルール			
受講態度(特に私語禁止)および出席状況を重視する。無断欠席・遅刻は減点の対象とする。遅刻3回で無断欠席1回とする。			